

■上代タノ 教育者・平和運動家。日本女子大学長への道を歩む間、国際的な平和活動を推進し続けた。

じょうだいたの

帝国大学始・1886＝ 島根県大原郡大東下分村で、庄屋上代豊三郎の次女に生まれる。母はわき。

帝国憲法発布1889＝ 3歳：

郡司千島探検1893＝ 7歳：大東下分尋常小学校に入学。

日清戦争始・1894＝ 8歳：

日清戦争終・1895＝ 9歳：

白馬会・・・1896＝10歳：大東高等小学校に入学。

ピアノ/国産化・1900＝14歳：松江市立松操高等女学校2年に編入学。

日露戦争始・1904＝18歳：卒業し、大東尋常小学校で教鞭とった後、

日露戦争終・1905＝19歳：日本女子大学校英文学部に入學。

韓国反日暴動1907＝21歳：新渡戸稲造に初めて会い、

アヲヲ創刊・1908＝23歳：受洗。校長成瀬仁蔵に認められ、

韓国併合・・・1910＝24歳：卒業すると、同大学予科で英語を教えた後、

明治天皇没・1912＝26歳：

大正政変・・・1913＝27歳：新渡戸の勧めで、米国ウェルス女子大学に留学、英文学を専攻。

ロシア革命・1917＝31歳：学位を得て帰国。日本女子大学校英文学部教授となる。早大総長大隈重信の知遇を得、

原敬首相暗殺1921＝35歳：

水平社結成・1922＝36歳：

関東大震災・1923＝37歳：皇太子妃内定していた久邇宮良子に英文学を進講。

新渡戸稲造の影響をうけて国際平和活動に関心を払い、

円本時代始・1926＝40歳：*アイルランドのダブリンでの国際婦人平和自由連盟会議に日本代表として出席し、報告スピーチ。

金融恐慌・・・1927＝41歳：帰国後、日本女子大英文学部長。

満州事変・・・1931＝45歳：

二二六事件・1936＝50歳：イギリス詩人評伝「リー＝ハント」出版。

日中戦争始・1937＝51歳：

大政翼賛会・1940＝54歳：

日米開戦・・・1941＝55歳：

戦時下、敵国言語・文化を学ぶ大学の英文学科を守り、

敗戦・・・1945＝59歳：

極東裁判決・1948＝62歳：正式に大学となった日本女子大教授。

三大事件・・・1949＝63歳：アメリカのマサチューセッツを視察し、家政学部新設・図書館設置を研究。

独立回復・・・1951＝65歳：婦人国際平和自由連盟の日本支部会長となる。

マーゲ-事件・1952＝66歳：日本ユネスコ国内委員会委員に就任。

55年体制始・1955＝69歳：湯川秀樹・植村環・平塚らいてうらと世界平和アピール七人委員会の創設委員となり、女性文化活動として党派にとらわれない幅広い平和運動に参画。

国連加盟・・・1956＝70歳：*日本女子大学学長に就任、自立心と国際的知見をもつ日本女性の育成にあたる。

インスタントメン・1958＝72歳：

安保闘争・・・1960＝74歳：国際キリスト教大学評議員。

全国総合計画1962＝76歳：紫綬褒章。米国スミスカレッジから名誉法学博士の学位をうける。

TV宇宙中継始1963＝77歳：“小さな親切運動”の創設に参加。

東京オリンピック 1964＝78歳：勲三等宝冠章。

大学紛争始・1965＝79歳：*辞任。早大総長大浜信泉・東大総長茅誠司の協力得て、八王子大学セミナーハウスが完成。

美濃部都知事1967＝81歳：

角栄金脈辞任1974＝88歳：児童文化センター{子供のためのお話図書館}理事。

・・・1981＝95歳：東京都名誉都民に推され、

中曽根内閣・1982＝96歳：生涯独身を貫いて、没した。

没後「上代たの文集」が編まれた。

インターネット、